

令和5年10月からの分別変更等について

1 分別変更

10月から市民の皆様のご協力を得て、ごみの分別変更等を実施しました。

(1) 変更内容

変更点	変更前	変更後
①プラスチック資源 容器包装プラスチック以外の すべてプラスチックでできている製品	燃せるごみ	プラスチック資源
②不燃ごみ 1番長い辺が50cm未満の電化製品	粗大ごみ	不燃ごみ
③古着・古布類 皮革製の衣類、綿・羽毛入りの衣類	燃せるごみ	集団資源回収 古着・古布類

(2) 分別変更説明会（ごみトーク）開催状況

町内会・自治会等のご協力のもと、6月から10月にかけてごみトークを行い、211団体において292回、延べ7,947人の市民の皆様にご参加いただき、開催しました。

	6月	7月	8月	9月	10月	合計
開催回数	13回	56回	66回	136回	21回	292回
参加人数	611人	1,740人	1,551人	3,483人	562人	7,947人

(令和5年10月末時点)

(3) 定日収集ごみ等量比較

ごみ等量は、変更前の前月に比して下表のとおり推移しています。

また、分別変更により、焼却処理するプラスチック類が削減されたことで、約246トンのCO₂排出量削減につながりました。

	プラスチック資源※	不燃ごみ	古着・古布類
令和5年9月	457ト	69ト	89.5ト
令和5年10月	545ト	132ト	168.3ト
前月比	+88ト	+63ト	+78.8ト

※令和5年9月は「容器包装プラスチック」として収集

2 おもちゃのリユース

10月からは、おもちゃリユースを促進するため、市民が不要となったおもちゃのリユース事業も新たに開始しました。

(1) 事業概要

環境部が所管する施設など、市内5か所におもちゃの回収ボックスを設置し、市民の不要になったおもちゃをお持ちいただき回収します。

回収したおもちゃは海外（主にカンボジア）でリユースを行います。

(2) 実施方法

リユース・リサイクルを推進している株式会社エコランドとおもちゃのリユースを行う連携に関する協定を締結し実施しています。

① 横須賀市の役割

- ・回収ボックス設置場所の検討
- ・市民に対する広報

② (株)エコランドの役割

- ・おもちゃ回収ボックスの設置
- ・回収ボックスに持ち込まれたおもちゃの回収・買い取り
- ・海外への輸送及びリユース販売

(3) 回収ボックス設置場所

- ・横須賀ごみ処理施設「エコミル」
- ・リサイクルプラザ「アイクル」
- ・市民活動サポートセンター
- ・中央こども園 } 在園している園児の保護者のみ利用可能
- ・追浜保育園 }

(4) 回収実績

10月の回収実績は、131 kgとなりました。



回収ボックスの様子